



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <http://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 越川 和則

TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	33,970	8.9	4,888	11.9	5,078	11.8	2,742	30.4
23年3月期第2四半期	31,192	6.0	4,367	5.0	4,544	2.8	2,102	△13.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 3,359百万円 (75.0%) 23年3月期第2四半期 1,919百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	117.28	—
23年3月期第2四半期	89.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	57,353		47,695			76.8
23年3月期	53,328		45,291			78.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 44,067百万円 23年3月期 41,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	30.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	5.7	6,250	8.7	6,450	7.4	3,420	28.0	146.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	24,134,606 株	23年3月期	24,134,606 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	753,837 株	23年3月期	753,667 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	23,380,887 株	23年3月期2Q	23,381,150 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. （参考）個別財務諸表等	10
(1) （参考）四半期貸借対照表	10
(2) （参考）四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今年3月の東日本大震災により大きな打撃を受け、電力供給の制限等、大変厳しい状況で推移しました。現在はサプライチェーンの復旧が進み、景気持ち直しの動きもみられるものの、世界経済の減速や円高の影響により、先行き不透明な状況が続いております。また、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、世界経済の影響を受け全般的に減速気味であるものの、総じて堅調に推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性グルーミング事業の安定成長」「女性コスメティック事業の展開強化」「アジアを成長エンジンとした海外事業の継続強化」に取り組んでまいりました。

当第2四半期の連結売上高は、339億70百万円（前年同期比8.9%増）となりました。主として、国内においてコア・ブランド「ギャツビー」が夏シーズン品の寄与により売上を拡大したことや、海外においても一部の地域を除き、総じて売上高が増加したことによるものであります。

営業利益は、48億88百万円（同11.9%増）となりました。これは主として、国内における原価率の上昇や、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の投下があったものの、増収効果が大きく貢献したことによるものであります。その結果、経常利益も50億78百万円（同11.8%増）となりました。四半期純利益は、前期に計上した過年度法人税等の影響により27億42百万円（同30.4%増）の大幅増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における売上高は234億51百万円（同10.3%増）となりました。主として、既存品が伸び悩んだものの、コア・ブランド「ギャツビー」がフェイシャルペーパー・ボディペーパーを中心とした夏シーズン品の好調な推移により、売上を拡大したことによるものであります。利益面においては、夏シーズン品の売上拡大に伴う売上原価率上昇や、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の投下があったものの、増収効果により営業利益は35億67百万円（同10.5%増）の増益となりました。

インドネシアにおける売上高は67億14百万円（同2.5%増）となりました。主として、インドネシア国内における女性コスメティックの好調な推移により現地通貨ベースでは二桁成長したものの、現地通貨安による円換算額の減少により微増収にとどまりました。利益面においては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の投下があったものの、輸入原材料のドル・円に対する現地通貨高が原価低減に貢献した結果、営業利益は7億3百万円（同12.3%増）となりました。

海外その他における売上高は38億4百万円（同12.8%増）となりました。これは主として、主力ブランド「ギャツビー」の売上が拡大したことによるものです。利益面においても増収効果等により好調に推移したことから、営業利益は6億17百万円（同20.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、主としてたな卸資産の増加や短期債券の購入による有価証券の増加等により、前期末に比べ40億25百万円増の573億53百万円となりました。

負債は、主として買掛債務の増加や未払法人税等の増加により、前期末に比べ16億21百万円増の96億58百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の増加による株主資本の増加や、為替のプラス影響によるその他の包括利益累計額の増加などから、前期末より24億3百万円増の476億95百万円となり、自己資本比率は76.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ6億75百万円増加し、38億18百万円のキャッシュ・インとなりました。これは主として、前年同期に比べて税金等調整前四半期純利益が4億90百万円増加して50億9百万円、仕入債務の増減額が6億85百万円増加して6億84百万円のキャッシュ・イン、たな卸資産の増減額が16億33百万円減少して16億72百万円のキャッシュ・アウトとなったことや、法人税等の支払額が7億14百万円減少して11億48百万円のキャッシュ・アウトにとどまったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ13億5百万円減少し、40億44百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出額が前年同期に比べて6億50百万円減少して8億39百万円のキャッシュ・アウトにとどまったものの、有価証券・投資有価証券の売却および償還・売却による収支額が前年同期に比べ17億68百万円減少したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ13百万円増加し、9億40百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは主として、少数株主への配当金の支払額を含めた株主配当金の支払額が前年同期に比べ13百万円減少して9億36百万円のキャッシュ・アウトであったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ10億96百万円減少し94億54百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月29日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました当期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社および国内連結子会社は当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,285	5,530
受取手形及び売掛金	6,240	6,693
有価証券	12,933	15,828
商品及び製品	4,312	5,331
仕掛品	366	306
原材料及び貯蔵品	1,873	2,657
その他	1,661	1,780
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	33,654	38,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,941	6,840
その他（純額）	5,148	5,030
有形固定資産合計	12,089	11,870
無形固定資産		
のれん	119	78
その他	484	439
無形固定資産合計	604	518
投資その他の資産		
投資有価証券	4,252	4,212
その他	2,792	2,687
貸倒引当金	△65	△41
投資その他の資産合計	6,980	6,857
固定資産合計	19,674	19,246
資産合計	53,328	57,353

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	715	1,406
未払法人税等	813	1,631
賞与引当金	749	908
その他の引当金	434	364
その他	3,268	3,305
流動負債合計	5,980	7,616
固定負債		
退職給付引当金	1,050	1,038
その他の引当金	23	29
その他	982	974
固定負債合計	2,055	2,042
負債合計	8,036	9,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	26,733	28,773
自己株式	△1,848	△1,848
株主資本合計	47,514	49,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△559	△571
為替換算調整勘定	△5,206	△4,916
その他の包括利益累計額合計	△5,766	△5,487
少数株主持分	3,543	3,628
純資産合計	45,291	47,695
負債純資産合計	53,328	57,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	31,192	33,970
売上原価	13,986	15,293
売上総利益	17,205	18,676
販売費及び一般管理費	12,838	13,787
営業利益	4,367	4,888
営業外収益		
受取利息	54	64
受取配当金	47	54
その他	115	121
営業外収益合計	218	241
営業外費用		
売上割引	17	20
為替差損	3	10
その他	19	19
営業外費用合計	40	51
経常利益	4,544	5,078
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
固定資産売却益	9	11
特別利益合計	10	11
特別損失		
固定資産売却損	3	2
固定資産除却損	15	27
災害による損失	—	0
リース解約損	—	0
投資有価証券売却損	—	49
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17	—
特別損失合計	36	80
税金等調整前四半期純利益	4,518	5,009
法人税等	1,764	2,044
過年度法人税等	390	—
少数株主損益調整前四半期純利益	2,363	2,964
少数株主利益	260	222
四半期純利益	2,102	2,742

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,363	2,964
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△228	△11
為替換算調整勘定	△207	408
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△1
その他の包括利益合計	△444	394
四半期包括利益	1,919	3,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,667	3,021
少数株主に係る四半期包括利益	252	337

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,518	5,009
減価償却費	1,166	1,102
のれん償却額	68	40
投資有価証券売却損益(△は益)	—	49
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△23
賞与引当金の増減額(△は減少)	109	158
受取利息及び受取配当金	△102	△119
為替差損益(△は益)	△62	9
売上債権の増減額(△は増加)	△470	△374
たな卸資産の増減額(△は増加)	△39	△1,672
仕入債務の増減額(△は減少)	△1	684
未払金の増減額(△は減少)	△100	84
その他	△180	△102
小計	4,904	4,848
利息及び配当金の受取額	100	117
法人税等の支払額	△1,535	△1,148
過年度法人税等の支払額	△326	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,142	3,818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450	△580
定期預金の払戻による収入	332	261
有価証券の取得による支出	△15,593	△17,694
有価証券の売却及び償還による収入	14,100	14,700
有形固定資産の取得による支出	△1,490	△839
無形固定資産の取得による支出	△103	△69
投資有価証券の取得による支出	△4	△40
投資有価証券の売却及び償還による収入	400	169
その他	71	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,738	△4,044
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△701	△683
少数株主への配当金の支払額	△248	△252
その他	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△954	△940
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	70
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△584	△1,096
現金及び現金同等物の期首残高	9,742	10,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,158	9,454

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,268	6,552	3,372	31,192	—	31,192
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,510	639	151	2,301	△2,301	—
計	22,778	7,191	3,523	33,493	△2,301	31,192
セグメント利益	3,229	627	510	4,367	—	4,367

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,451	6,714	3,804	33,970	—	33,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,742	823	153	2,720	△2,720	—
計	25,194	7,538	3,957	36,690	△2,720	33,970
セグメント利益	3,567	703	617	4,888	—	4,888

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	3,156	2,584
受取手形及び売掛金	3,588	3,083
有価証券	12,933	15,828
商品及び製品	2,038	3,113
仕掛品	230	142
原材料及び貯蔵品	891	1,107
その他	943	1,044
流動資産合計	23,782	26,904
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,710	5,605
その他(純額)	3,301	3,127
有形固定資産合計	9,012	8,732
無形固定資産		
	351	301
投資その他の資産		
投資有価証券	4,043	3,985
関係会社株式	6,986	6,986
その他	3,035	2,933
貸倒引当金	△65	△41
投資その他の資産合計	14,000	13,865
固定資産合計	23,364	22,899
資産合計	47,146	49,804

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	550	670
未払法人税等	750	1,517
賞与引当金	675	682
その他の引当金	394	320
その他	2,355	2,444
流動負債合計	4,727	5,634
固定負債		
退職給付引当金	659	609
その他	942	913
固定負債合計	1,601	1,523
負債合計	6,328	7,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	20,602	22,442
自己株式	△1,848	△1,848
株主資本合計	41,384	43,224
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△566	△577
評価・換算差額等合計	△566	△577
純資産合計	40,817	42,646
負債純資産合計	47,146	49,804

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	21,990	24,538
売上原価	9,569	11,011
売上総利益	12,421	13,526
販売費及び一般管理費	9,022	9,871
営業利益	3,398	3,655
営業外収益		
受取配当金	478	448
その他	89	73
営業外収益合計	567	522
営業外費用		
関係会社人件費負担金	7	14
その他	21	19
営業外費用合計	29	33
経常利益	3,936	4,143
特別利益		
固定資産売却益	—	1
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	3	2
固定資産除却損	14	22
投資有価証券売却損	—	49
リース解約損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17	—
特別損失合計	35	75
税引前四半期純利益	3,900	4,069
法人税等	1,483	1,528
過年度法人税等	390	—
四半期純利益	2,026	2,541

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。